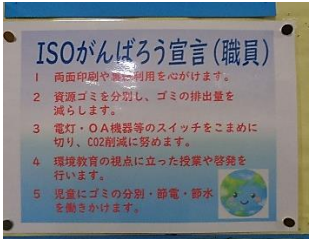


令和4年度（2022年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：水俣市立水東小学校 >

1 取組の概要報告

（1）取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>①</p>  <p>②</p>  <p>③</p>	<p>○昨年度の自己評価の達成率は、学年や月によって異なり、80%から100%だった。また、宣言項目の内容によっては課題の見られた項目もあったので、今年度も、引き続き5つの宣言項目（写真①）について取り組んだ。より具体的な宣言項目（写真②）については、年度初めに各学級で話し合っ決定し、児童昇降口近くのISOコーナーや各教室に掲示した。</p> <p>※具体的な宣言項目</p> <p>【電気を大切に】 外に出る時は電気を消します。使わない時は電気を消します。</p> <p>【水を大切に】 歯みがきをする時や水を飲む時は、コップを使います。蛇口をきちんと閉めます。</p> <p>【ゴミは分別して】 容器包装と燃やすゴミは混ぜません。ゴミは分別して捨てます。</p> <p>【学校をきれいに】 進んでゴミを拾います。すみずみまで掃除をします。</p> <p>【物を大切に】 トイレのスリッパを並べます。使った物は元に戻します。</p> <p>○職員の宣言項目は全職員で確認し、ISOコーナーや職員室に掲示した。（写真③）</p>
行動	 <p>④</p>	<p>宣言①「電気を大切にしよう。」について</p> <p>各学級で電気係を設定した。また、「最後に教室を出る人は電気を消す」等、全員で気を付けた。電気の消し忘れがある時は、気付いた児童・職員が消したり、消すことを職員同士で声をかけ合ったりした。</p> <p>電気・水道の使用量について、経年比較して現状把握ができるように、使用量を月別にグラフ化してISOコーナーに掲示した。（写真④）</p> <p>エアコンの使用規定を全職員で共通理解し、設定温度は職員室で集中管理した。</p>



⑤



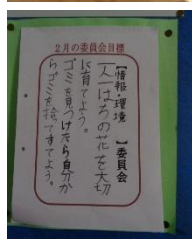
⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪

宣言②「水を大切に使おう。」について

歯みがきやうがい用のコップを使用し、必要以上の水を使わなくても済むようにした。(写真⑤) また、掃除でぞうきを洗う際には、バケツを使用した。手洗い時には、一度水を止めてから石鹸をつけ、手を洗うようにした。

宣言③「ゴミは分別して出そう。」について

ゴミを分別できるように、各教室に「燃えるゴミ」「容器包装プラ」で分けたゴミ箱、「リサイクル紙」を入れるかごを設置した。(写真⑥)

校内の多目的ホール及びホール横のテラスに、ゴミを分別して集めるゴミステーションを設け、ゴミを分別して出している。(写真⑦) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、校内のゴミの回収や分別は各担任が行い、重さを量って出している。

職員は、裏紙を会議資料等に再利用したり、両面印刷をしたりした後、資源ごみとして出した。

宣言④「学校をきれいにしよう。」について

縦割り班での掃除を行っている。上級生が手本となり、下級生に掃除の仕方を丁寧に教えた。各班の担当職員も、児童と一緒に掃除をした。(写真⑧)

児童会の情報・環境委員会は、委員会月目標に「進んでゴミを拾おう。」「すみずみまで掃除をしよう。」等、環境美化に関する目標を設定して全校児童に呼びかけ、清掃活動や栽培活動等を行った。(写真⑨)

SDGs タイム(毎週火曜日、15分間)を設け、全校児童で、SDGs の学習や清掃活動、栽培活動を行った。(写真⑩)

学校園の花の苗植えや行事の片付け等を、ボランティアを募って行った。(写真⑪)

宣言⑤「物を大切にしよう。」について

運営・図書委員会が中心となり、「3A運動+1(あいさつ、あつまり、あとしまつ+ありがとう)」の呼びかけや結果報告をし

	 <p>⑫ ⑬</p>  <p>⑭</p>	<p>た。各教室に掲示をし、全校児童で取り組んでいる。(写真⑫)</p> <p>生徒指導より、各月の生活目標の中に「後片付けをきちんとしよう」を掲げ、具体的行動項目をクラスで決めて、毎週振り返りを行った。(写真⑬)</p> <p>トイレのスリッパや靴箱の靴、全員で使う物等が並んでいるかを全職員で日頃から気にかけて、継続的に呼びかけた。(写真⑭)</p>
記録	 <p>⑮</p>  <p>⑯</p>  <p>⑰</p>	<p>○児童用・職員用行动記録カード「ISOがんばろうカード」に記録(児童月2回、職員月1回)した。(写真⑮⑯)</p> <p>○情報・環境委員会で各学年の担当を決め、行動記録カードの配付・回収、記録表のチェックを行った。(写真⑰)</p> <p>○結果は担当職員が集計、グラフ化し、ISOコーナーに掲示した。(写真⑱)</p>  <p>⑱</p>
見直し	 <p>⑲</p>	<p>○情報・環境委員会が、各学年の行動目標の達成状況を調査し、児童集会で報告した。(写真⑲) 各学年や学校全体として、よくできている項目と課題を伝えたり、SDGsクイズを行ったりして、環境ISOやSDGsに関心が持てるようにした。</p> <p>○個人カードや学年ごとの集計結果をもとに、学級活動で振り返って話し合ったり、児童会活動で呼びかけたりしている。</p> <p>○振り返りや呼びかけだけでなく、各教科等において自分達にできることを見つけさせ、家庭や地域へと広がるようなきっかけづくりを試みた。</p>

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○行動記録カードで、「できた」と答える児童の割合は、全学年90%以上だった。職員の達成率は1学期は85%以下だったが、2学期以降は、85%以上だった。</p> <p>○各学級や児童会、職員と学校全体で教育活動全体を通して、環境ISOに取り組んだことで、一人一人が、環境を守るための行動を日常の中で自然にできるようになった。宣言項目を100%達成した児童が増えた。</p> <p>○学級活動の年間計画に「学校のためにできることを考えよう」「環境ISOの取組を見直そう」という題材が入っており、各学級で環境に関心を持つ取組がなされた。</p> <p>○SDGsタイムを設け、全校児童で栽培活動や清掃活動、SDGsの学習等を行ったことで、環境問題や環境保全等に関心を持ち、意欲的に活動していた。</p> <p>○地域ボランティア活動を学期1回実施し、地域のゴミ拾いや駅の栽培活動、花のプレゼントを行い(2月予定)、地域の環境についても関心を持ち、地域のために活動できることを喜んでいた。また、ボランティアで、学校のためになることを快く行う児童が多い。学校や地域の人のために仕事をすることに意欲的で、活動後、達成感を感じていた。</p> <p>○環境ISOの活動とSDGsタイムの両面から環境について考え、自主的に行動しようとする児童が増えてきている。</p>	<p>●各学級や学校全体で取り組んでいることや、数年にわたり継続して取り組んでいることは、行動が定着しつつあるが、ゴミを見つけたら進んで拾う等の自主的な行動になると達成率が他の項目に比べて低かった。</p> <p>●各学級の宣言項目の中には、数年間同じ宣言項目で、達成率が100%近くになっているものがある。よりレベルの高い宣言項目へと変更していくことも考えていきたい。</p> <p>●コロナ禍になり、換気しながらエアコンを使用するので、夏は設定温度を例年より少し低く、冬は高く設定しており、電気使用量が増えている。対角線上の窓を少し開けてドアは閉める等、適温を保てるように気を付けている。学校全体で使用規定をきちんと守って、節電を心がけることが必要である。</p> <p>●環境ISOやSDGsについて、今後も学習する時間を設定し、一人でも自主的に行動できる実践的態度を培っていきたい。</p> <p>●振り返りカードや電気・水道使用量で行動目標を見直すだけでなく、宣言項目を実践したことで、実際どう変化しているのかを視覚的に提示したり、周囲の人々の気持ちや願い等を知る手立てを講じたりして、自分の行動と結果がつながり、行動できたことに喜びを得られるような取組を考えていきたい。</p>